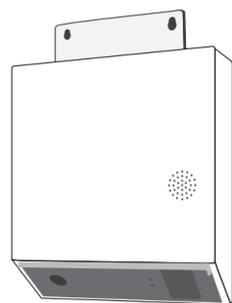


Step2 本製品の設置方法と設置例

3 取付け時にお読みください 設定・設置ガイド



みまもり CUBE -Plus-
CPlus-00001-A

Step1 検知を利用する (利用しない場合は Step2へ)

1 本製品の設置場所の確認

注意
検知機能を利用するお客様は、ラムロックオペレーションセンターへ取付け前に、ご連絡をお願い致します。オペレーションセンターへ連絡する際は、同梱資料「**4** 検知を利用する場合の取付推奨位置」をお手元にご準備ください。

【オペレーションセンター】

固定電話から ☎ 0120-306-692

携帯・PHSから 094-966-8160

検知機能を利用しないお客様は、次の「Step2」へお進みください。

検知機能を利用するためにオペレーターが設定する理由

一軒一軒違う造りの家や間取り、1日24時間の明るさの変化や環境の変化など、様々な変化に市販の動体検知カメラで対応することは非常に困難な場合が見受けられます。画像認識技術を搭載した「みまもり CUBE -Plus-」を、いつも最適な状態で利用できるものになりたい。そんな思いから「自社オペレーションセンター」を設立し、画像認識サービスの提供を開始しました。

誤報や失報が多く、利用できていなかった従来製品の動体検知機能とは違い、弊社では「日々研究を続ける画像認識技術」と「専門のオペレーター」が検知設定を施すことで、最適な検知状態をご提供します。

A. 壁面に固定する設置方法 (検知機能を利用する方は固定が必須)

1 本製品の電源を落とす (シャットダウン)
※フロントパネルの赤ランプが消灯するまでお待ちください。

ACアダプタを本製品のDC INと電源コンセントから外し電源OFFにする

2 固定ブラケットを本体に取付ける
・同梱の固定ブラケット用ボルト①を接続部分に使用し取付けます。
※接続部がゆるまないように、注意してください。

3 本体を壁面に取付ける
・別途、取付用のビスを準備し、壁面に固定します。
インパクトドライバーなどの電動工具があればご準備ください。
【注意】ビス等は付属しておりませんので、別途ご準備ください。

4 サイドプレートを取り外す
・本体から大プレートと小プレートを取り外します。

大プレートのボルトをゆるめ、本体から大プレートを取り外す

小プレートを取り外す

ゴムパッキンを取り除く

5 本体に電源コードを差し込む
・ゴムパッキンと小プレートを取り外し、電源コードを本体に挿入する。

隙間にケーブルを通す

6 電源コードの防水処理
・小プレートを外した部分に防水処理を施します。

【注意】パテ等は付属しておりませんので、別途ご準備ください。隙間を、パテやシーリング材で覆い防水処理を行ってください。

取付が完了し、最後に電源を投入します。

これで本製品の設置は完了です。本製品の映像をお手元の、通信端末 (スマートフォン・iPhone・PCなど) でご確認ください。

壁内配線 (隠ぺい配線) の場合は、背面の小プレートを使用する

壁内配線の場合は、本体を取付ける前に、配線の防水処理を行う必要がありますので、ご注意ください。

小プレートを取り外す

後は、上記「5」「6」と同じ要領で、背面の防水処理を行ってください。

B. ポールに固定する設置方法 (検知機能を利用する方は固定が必須)

1 ポール用取付金具 (別売) を本体に取付ける

【見本】
別売のポール用取付金具 (弊社より購入できます。)

・本製品の電源を落として (シャットダウンを行って) から、付属のボルトで本体背面に「ポール用取付金具」を取付けます。

ボルト穴径 (M4)

2 取付けが完了したら、付属の専用バンドでポールに固定する
・風などでカメラがズレないようにしっかりと取付を行ってください。

【注意】専用バンドは、直径20cmまでのポールに使用可能です。

3 電源コードの防水処理
・Step2 (A) の4を参考にし、電源コードを取付けます。
・小プレートを外した部分に防水処理を施します。

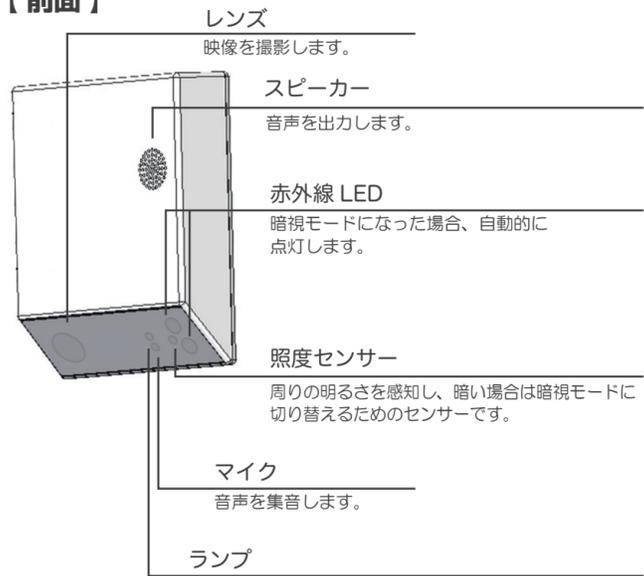
【注意】パテ等は付属しておりませんので、別途ご準備ください。隙間を、パテやシーリング材で覆い防水処理を行ってください。

取付が完了し、最後に電源を投入します。

これで本製品の設置は完了です。本製品の映像をお手元の、通信端末 (スマートフォン・iPhone・PCなど) でご確認ください。

各部の名称と機能

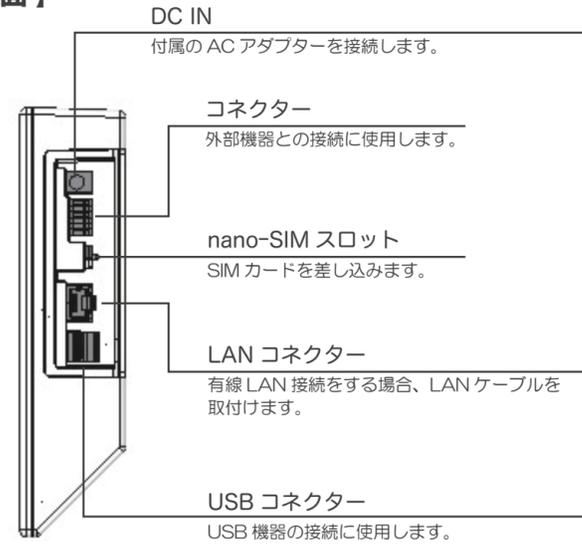
【前面】



緑色 LED ランプは、電源投入時に、電波状態を示します。
※3回、同じ動作を繰り返し、その後消灯します
赤色 LED ランプは、起動時は点灯したままです。
▼下記参照

状態		
上部ランプ (緑色)	1回点滅	LTE 通信圏外
	2回点滅	LTE 通信電波 1本 (弱い)
	3回点滅	LTE 通信電波 2本 (普通)
	4回点滅	LTE 通信電波 3本 (やや強い)
	5回点滅	LTE 通信電波 4本 (強い)
下部ランプ (赤色)	点灯	電源オン
	消灯	電源オフ

【側面】



使用上のご注意

- 本製品をご利用いただく前に、被写体のプライバシー（音声含む）や肖像権などを十分に考慮ください。
- 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。
 - ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
 - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
 - 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
 上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。
- 本製品の電源を入れ直す場合は、AC アダプタを抜き、電源の赤いランプが消えた後、15 秒以上待ってから電源を入れてください。
- 通信環境や通信端末の性能により、映像が遅れたり、ちらついたりすることがあります。その際は、取付け位置の見直しや、通信端末の機種変更をおすすめします。
- セキュリティを向上させるため、RamrockPlayer の初期パスワードは必ず変更してください。
- 録画について
 - ・設置後、正常に録画されることを確認してください。
 - ・本製品を使用中、万が一これらの故障や不具合により録画されなかった場合の録画内容の補償については、弊社は一切の責任を負いません。
 - ・本製品の動作中に停電などが発生すると、録画された内容が消去されてしまう場合があります。
 - ・USB メモリ内に保存された重要な録画データについては、「バックアップ」をおこなってください。接続製品の保存データの毀損・消失などのついで、弊社は一切の責任を負いません。

〈参考〉内蔵の USB メモリに約 7 日間の録画保存ができます。録画環境によって録画期間は増減します。

- 本製品はネットワークに接続して使用するため、接続する通信端末の環境は以下の事をお勧めします。

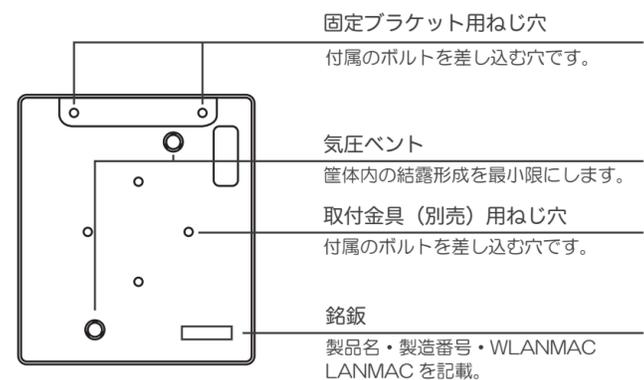
- ① ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本製品に接続する。
- ② 通信端末が、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- ③ 本製品の操作を行った後は、データ通信量の増加を防ぐため Web ブラウザを閉じる。

仕様

対応機種	Windows パソコン Android 端末、iOS 端末	
対応ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> ・ WindowsOS は Chrome (76.0.3809.87 以降) ・ Android は Chrome (76.0.3809.89 以降) ・ iPad、iPhone は Chrome (76.0.3809.81 以降) 	
カメラ	撮影解像度	320×240 (QVGA)
	画角	水平：125° 垂直：85° 対角 165°
	フレームレート	5FPS
	暗視	赤外線 LED (暗視モード)
オーディオ	スピーカー	内蔵スピーカー ×1 (出力 2W)
	マイク	内蔵マイク ×1 (集音距離 3m)
インターフェイス	USB2.0	2 ポート、(内1ポートに USB メモリ 64GB 搭載)
	LAN	100BASE-T / 10BASE-T × 1ch
	Wi-Fi ※1	外付けアンテナを使用 (別売)
	通信機能	通信方式 4G LTE (nano SIM)
動作検知	画像認識	対象物より最大 10m
筐体	外形寸法	185 (H)mm × 160 (W) × 46 (D)
	耐熱グレード	V-0
動作温度		0 ~ 40°C
質量		本体：430g 以下
ACアダプタ	AC 入力	単相 AC100V ~ AV240V±10% 50 / 60Hz
	出力電圧	DC+12V±10%
	出力電流	2.0A 以下
	コードの長さ	DC 側 5m
安全規格		PSE 準拠
防水性		保護等級 IP66

※1 別売りアンテナをご希望の方は、弊社までお問合せください。
みまもりCUBE-Plusを無線LANでご利用の場合は、安定した通信ができるように設置してください。アクセスポイントとの距離があり、電波状況が悪い場合は、設置位置の見直しなどを行ってください。

【背面】



最新の対応情報は、弊社ホームページ
(<https://ramrock-eyes.jp/>) をご覧ください。
右記 QR コードからでも開けます。
(上記は、2020 年 9 月現在の情報です)

